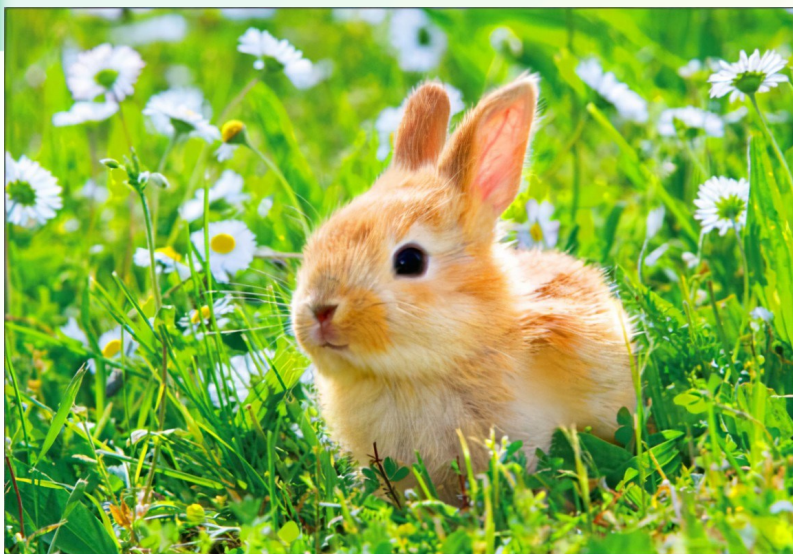


医師の大量退職を生み出す独法化の構造的問題 独法化に対抗できる労働組合運動を!



3月下旬、地方独立行政法人・市立大津市民病院で、医師が理事長からパワハラを受けたとして外科系医師19人が退職の意向を示し、うち5人が3月31日までに退職するという問題が発生しました。背景には法人理事長の「業績不振」を口実にしたパワハラがあったのではと報道されています。

独法化された病院での医師の大量退職は、大津市民病院だけではありません。先行して独法化された健康長寿医療センターでもおきています。

独法化された病院では数値目標で管理

されます。例えば新法人では「病床利用率80.3%、平均在院日数12.3日」という非常にハードルの高い目標を中期計画で掲げています。コロナ禍にもかかわらず今よりも在院日数を短縮しながら病床利用率を上げることを目指しています。このハードル高い目標をクリアするために理事会・理事長が現場に圧力をかけてくるのが容易に予想されます。独法化された病院では、いったん設定された数値目標が現場からのフィードバックや、都議会の議論で修正される仕組みはありません。現場はひたすらに数値目標の達成を迫られます。このような理事会と現場の関係が、パワハラや医師の大量退職を生み出す構造的な問題です。しかし退職は現場の問題を明らかにすることはできますが解決はできません。解決できるのは労働組合なのです。

新入職員の皆さんへ 組合に加入しましょう

アメリカのアマゾンで労働組合が結成されて大きな話題になっています。他にもアメリカを代表する大企業、スターバックスでも労組が結成され、アップルストアでも労組結成が準備されています。アメリカでの労働組合運動躍進の背景には、企業は莫大な利益を上げているのに労働者には恩恵がないことがあります。スターバックスでは経営方針を変更させる成果も出ています。このようなことができるのは労働組合だけなのです。



発行 都庁職病院支部

〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 第二庁舎32階 直通03-3349-1711 FAX03-3349-1713
E-mail: mail@t-byoinsibu.jp URL: http://www.t-byoinsibu.jp

@Byoinsibu_Tocho 都立病院のお役立ち情報を発信しています
あなたの職場の健康度は? いますぐチェック



LINE@
都庁職病院支部

職場の悩み相談に乗ります
LINE@アプリの登録が必要です



都立病院で働くしぶ子さんが
つぶやいています。
共感することもあるはず!



#看護師のしぶ子さんと検索